

このような契約が許されているのだろうか？ 資格も実績も十分ある、提案価格も安い業者を失格にして、豊橋市は、提案価格 14 億円も高い業者と契約した。なぜ高額な契約を結ぶ必要があったのか？！

豊橋市バイオマス資源利活用施設事業者選定に異議あり！

【平成26年12月議会報告】

質問：本議会で契約が議決されるバイオマス資源利活用施設整備運営事業について、事業公募に応募した3グループの提案書の公開について質問しました。

豊橋市は、持続発展が可能な環境先進都市づくりをめざし、その一つとして、この度バイオマス資源利活用施設整備運営事業を取決めました。この事業で未利用エネルギーの有効活用を図るとしています。

豊橋市の発表によればこの事業の目的を、下水道汚泥に加え、し尿浄化槽汚泥・一般廃棄物を中島処理場に集約し、混合したうえで微生物による嫌気性消化処理を行い、バイオガスを取り出しエネルギーとしての利活用を行うものとされております。この点については持続可能な循環型エネルギー源の一つとして大いに賛成します。またPFI方式により行われることで、民間業者のノウハウを生かしコスト縮減及び公共サービスの品質向上を図ることができる、としています。この点についても賛成します。

しかし、この事業者の選定においては事業費が約 148 億円（消費税込み）になったということですが、ここに至る情報がほとんど公開されておられません。

このバイオマス利活用事業には3つのグループ（A・B・C）が応募しております。本来の一般競争入札であれば、市の提案した要求水準を満たした3グループの最低入札価格者であるBグループの水ingが落札者（契約者）となります。ところがこの事業選定は、価格と業者の提案する企画を総合的に評価して、業者を選定するプロポーザル方式で行っています。

提案価格 40 点と提案（企画）内容評価 60 点の総合審査の合計 100 点で争いました。

応募業者と総合評価結果は以下の（表 1）の通りです。これについてはいくつかの問題点があります。（表 1）

	Aグループ（選定された業者）	Bグループ	Cグループ
代表企業	JFE エンジニアリング（株）	水ing（株）	豊田通商（株）
構成企業	鹿島建設（株）、鹿島環境エンジニアリング（株）、（株）オーテック	三井住友建設（株）、三菱 UFJ リース（株）	（株）神鋼環境ソリューション、新日鉄住金エンジニアリング（株）、大成建設（株）、他5社
協力企業	中日本建設コンサルタント（株）		トピー工業（株）、一般社団法人水と環境の未来研究所
提案価格	137 億 2,142 万円	122 億 9,038 万円	209 億 8,198 万円
提案価格の得点 （40 点満点）	35.71 点	40.00 点 （満点トップ）	23.38 点
内容評価の得点 （60 点満点）	51.00 点	24.58 点 （最下位）	47.30 点
合計得点	86.71 点	64.58 点	70.68 点
選定結果	最優秀提案・契約者		次点提案

問題点(1) まず大きな疑問は、業者選定の根拠となる3グループの提案価格 40 点は公開して、業者選定を左右する提案（企画内容）60 点の提案書は公開しないということです。議員にも公開せず、比較することもできないまま 148 億円の事業が議決されました。反対議員は寺本一人でした。



問題点(2) 3グループの提案書を審査する審査委員会は、市職員 3 名、国交省関係者 1 名、行政が選定した有識者 3 名の 7 人で構成されており、一般公募しておらず民間有識者が入っていません。これでは公正公平さに欠けると言わざるを得ません。また、各委員の講評も非公開です。配点表の各委員名も黒塗り非公開です。

行政サイドの審査委員ばかりなので、裁量が働き公正公平な審査が行われたのか、大変疑問です。

年頭に先立ち
 みなさまの
 ご多幸を
 お祈り申し上げます。

ムダ撲滅なくして繁栄なし。
 今年の漢字も「税」です。

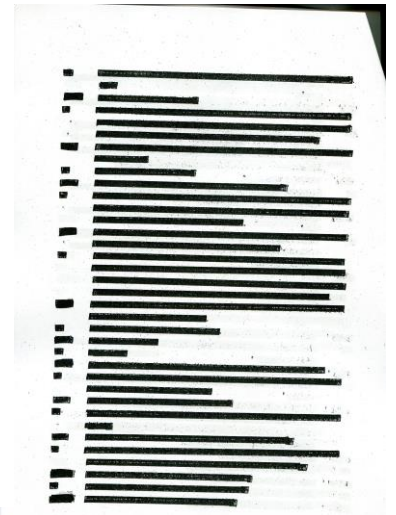
そこで、審査会の議事録を情報公開しました。

(表2)

豊橋市バイオマス資源利活用施設整備・運営事業に関して、運営審査委員会が計7回開催されています。ここで基礎審査、各項目審査、提案内容、業者ヒアリングの説明や意見交換されていますが、この開示資料は(表2)の通りです。4回目～6回目の評価項目の説明意見等の議事録(計34ページ)は全部黒塗り、真っ黒です。

秘密保護法でもあるまいし、こんなに隠す必要があるのでしょうか？

すべて税金で行われる事業に！



▼一部開示された文書は以下のとおりです。

市が公表されるまでは審査結果については口外無用でお願いします。公表した後ですが、委員のみなさんの審査の内容について聞きたいという接触があるかもしれませんが、講評が出るまでは、それも控えていただきたい。講評が出た後であればその内側の話であれば一向に構いません。市では審査結果について説明会はおやりにならない?

事務局 やりません。

委員の所に話がいった場合は市にふってもらえばいい。

.....

審査結果の不服申し立ての期間はあるのでしょうか？

事務局 総合評価の結果について、募集要項の不服申し立てが出来る旨の記載はありません。


採点結果の説明会は行ったことがあるのですか？

事務局 市としては行った事例はありません。

.....

点数の入った資料は外に出ると困るので全部置いていってください。それと提案資料は講評が終わったら回収されるか、各大学等で焼却するのであればそれも可能ですが、どちらかに決めていただきたい。

事務局 今の所回収の方向で考えています。



黒塗り部分は審査委員長名だと思います。みなさんはこの文脈からどのように思われますか？

豊橋市政がいかに住民側に立って情報公開していこうとする姿勢のないことがわかります。

問題点(3) 水ing(株)は提案価格では満点を取りながら、内容評価では最下位で失格となっています。しかし、水ing(株)は豊橋市の中島処理場汚泥乾燥施設1号機2号機の建設、管理運営を平成5年から現在も行っている会社です。国内ではバイオマス資源利活用等の施設を既に7施設手掛けています。し尿処理汚泥再生処理施設上下水道施設を19施設手掛けています。その一つの日立セメント(株)神立資源リサイクルセンターバイオプラントは国内最大規模のメタン発酵施設です。海外では50カ国500カ所に及び納入実績を築いています。この会社の内容評価点が他の2グループの半分の24.58点というのは全く理解できません。

問題点(4) 事業計画に関する事項NO3資金調達の評価で契約者AグループJFEエンジニアリング(株)はA~Dの4段階評価に対して7人の審査委員は最高評価のAを付けていますがBグループの水ing(株)は最下位のDが5人、Cが2人です。3グループともメガバンクを抱える企業で公共事業請負にこのような差の評価は考えられません。金融機関の融資担当者も「私ならすべてA評価を付けます。」とのことでした。(7人の委員に民間融資に精通した委員がいるとも思えません。)

問題点(5) 水ing(株)より14億円も高い、それだけの効果がある事業がなされているかどうか？契約業者JFEエンジニアリング(株)の提案書が非公開では知る由もない。市民納税者を無視するのも…いいかげんにしろ！

提案書は、他の自治体では技術ノウハウを除き評価比較が分かる提案部分は公開しています。豊橋市がいかに住民の知る権利を無視した行政を行っているか、です。「由らしむべし、知らしむべからず」は絶対にかん！！

この問題は今後も追及していきます。

公文書非公開異議申立結果

市職員退職者の再就職先民間企業名の非公開異議申し立てに対して、豊橋市情報公開審査委員会は、次のような意見を出しました。「再就職先の民間企業の中には、豊橋市の事業と関連する団体が含まれている。豊橋市においても、退職管理の適正化を図る有力な選択肢の一つとして公表を検討されたい。」

本会議一般質問で私の質問に対して市は「市職員再就職先に民間企業があることを認めなかったが、審査の結果、職務権限のある部課長が本市と取引のある民間企業へ再就職している可能性が十分あることが判明しました。

豊橋市議会一人会派: 紘基会 寺本ひろゆき FAX 0532-88-3422 携帯 090-8458-7575

寺本ひろゆき議会報告会を開催します。

日時: 1月25日(日)

午後1:30~

会場: 豊橋市民文化会館

第4会議室

参加自由です。

行政相談を承っております。お気軽にお声かけください。